



しげのり 守山市議会議員 議員レポート vol. 8

もりしげ重則

新春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素はひとかたならぬ御愛顧を賜り、ありがとうございます。皆様のお役に立てるよう、今年も全力で取り組む所存です。今後ともご支援、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

しげのり 守山市のために未来をつくる。行動力、もっと前進

●プロフィール 1973年(昭和48年)生まれ
1996年 帝京大学 法学部法律学科 卒業
1996年~2014年 製造業にて営業を中心に
調達、品質、損益、人事、管理職まで経験する。

2015年2月 守山市議会議員 初当選

2015年10月 守山市議会議員 2期目当選

文教福祉常任委員会 副委員長、公共施設調査特別委員会 副委員長
守山野洲行政事務組合委員、守山栗東広域行政委員

●認定NPO 法人四つ葉のクローバー 理事/実行委員長:社会的擁護の必要な若者への自立・生活支援団体

一般質問①

地方創生の推進 小規模事業主の支援について

H28.12月議会

「守山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」についてもこれらに基づいており、各分野の取り組みが、地域資源を活かした主な具体的施策、事業として反映されおり大変すばらしい事業内容だと思っております。一つ目の質問と致しまして、小規模事業主を支援するあり方として、コワーキングスペースのような場所が、フリーランスの方や学生、主婦、地域住民を加えた一体的なしごとづくりを推進し、地域ぐるみで市内創業を促進する役割を担うと思えます。小規模事業主を支援する為にも地方創生拠点整備交付金を活用し、このような拠点を整備することが、今後の地方創生の拠点づくりの一つとして必要であると考えますがいかがでしょうか？

答

守山市 政策調整部長 答弁(抜粋)

コワーキングスペースのような場所は、働く場の提供という機能だけでなく、多様な人々が交流を深めることで、個人事業主、特にSOHOといった小規模事業主が感じやすい孤独感、孤立感を薄めるとともに、個々人が持つスキルやノウハウが集まり、より一層、場の価値を高めるものと認識しております。本市の地方版総合戦略では「しごと」づくりに重点を置き、特に創業支援、就労支援を柱の一つにしております。このことから、市民の生活の質の向上と地域経済の活性化を図るため、コミュニティビジネスを始めとした生活に密着した事業の創業支援や子育て中・子育て後の女性、若者、高齢者など仕事を求める市民の創業支援及び就業促進を図ることとしており、コワーキングスペースが地方創生の趣旨に合致し、有効な手段の一つとなり得ると考えます。しかしながら地方創生拠点整備交付金については、健康医療情報、創業就労支援等の機能を拡充する新図書館整備の一部に充てることで活用したいと考えておりますので、ご理解賜りたいと存じます。



関連②

地方創生の推進 空き家の有効活用について

H28.12月議会

空き家に関する取り組みは、昨今新聞紙上も賑わしており、自治体への期待が高まっています。小規模事業主を支援する拠点を整備する手法としては、公共施設の空きスペースを活用するか公共の空きスペースがなければ、今後空き家の活用が有効な手段の一つだと思えます。空き家の有効活用を行い、小規模事業主の起業の促進、市内創業者の定着をより確実にするために更なる体制強化を目指す必要があると思いがいかでしょうか？

答

公共施設の余裕は基本的にありません。また現在空き家対策連携会議を設け、空き家の調査や有効活用方法について検討を進め、調査については来年度からの実施を検討しています。地方創生については、関連する施策を組み合わせることが重要であることから、庁内横断的に行政課題に取り組むよう考えております。

小規模事業主の支援の一環として空き家の所有と利用を分離した「空き家のサブリース方式」の取組において効果的な実践例が見られます。犬山市ではこの取組により平成15年には、ほとんどが空き店舗となっていた中心市街地が現在では、空き店舗もわずかとなった実績がありました。このような取組について見解を伺います。



答 小規模事業主の支援として守山商工会議所をはじめ、市内の金融機関や日本政策金融公庫、県産業支援プラザ、みらいもりやま21などに参画頂き本年度から「守山市しごとはじめ支援協議会」を設置し、創業者への支援内容への検討や相談・助言・専門家の派遣支援などに取り組んでおります。この中で、空き店舗の情報提供なども行い、サブリース方式も一手法として可能な限り事業者とのマッチングができるようにも努めているところです。空き家、空き店舗対策は、新たな事業が創造できる有効な手法であることから今後も関係機関と連携しながら取り組みたいと考えております。

守山市政トピックス

中学校昼食のあり方について

中学校昼食検討ワーキングチームにて議論を重ね、給食を導入していく方向にて一致し市長、行政へ中学校給食導入に向けての提言書を提出いたしました。導入時期、給食方式(スクールランチ式、自校式、センター方式)等は、市の課題を鑑みながら、経費等の精度を高め具体的に検討行っています。

守山中学校新校舎完成

守山中学校は、国指定のスーパーエコスクールとして、省エネ、創エネにより年間電気エネルギー使用量を削減した全国7校目の学校

もりしげ 重則 活動日記

千葉県佐倉市ユーカリが丘
未来のまちづくりを視察



もりやま福祉フェアに出席



広島県三原市 新庁舎視察



もりやまいち 大勢の方でにぎわいました。



もりの風こども園運動会に出席
子供達が元気いっぱいでした。



守山駅の挨拶活動
寒くなりました。